

東京家政大学かせい森の放課後等デイサービス「つくし」 支援プログラム

事業所理念	自己肯定感を高め、子どもたちの未来を創出する		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の良さを認め、褒める支援を通して、自己肯定感を高める支援を推進する。 ・一人一人の人格を尊重した支援を推進する。 ・絵画造形、音楽、身体活動を通じて療育を進め、好きなこと得意なことに取り組むことで、子どもたちの可能性を広げ、自立を支援する。 		
営業時間	月・木・金 小学校1年～3年 15:30～16:20 小学校4年～18歳未満 17:00～18:00 火・水 小学校1年～3年 16:00～16:50 小学校4年～18歳未満 17:00～18:00	送迎の有無	無

		支 援 内 容		
活動（曜日）		運動（月）	音楽（火・水）	絵画造形（木・金）
項目	主な活動	<ul style="list-style-type: none"> ・体力づくり ・ボール遊び、ゲーム遊び ・集団による活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体活動（リズム遊び） ・歌唱 ・楽器演奏 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵画（クレパス・水彩画） ・造形（粘土・紙・木工等）
	本人支援	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所）
	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・軽い運動、体力づくり。 ・体を動かす活動を通して、体幹や調整力を整える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動。 ・楽器活動を通して感覚の活用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現したいものを制作する経験を通して、想像力等を育む。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団によるゲームでの勝敗の受け止め、認め合いの醸成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムテーブル（ホワイトボード表示）を意識した行動形成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タイムテーブル（作成・片付け等）を意識した時間の認知形成。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの会で活動の振り返りと気持ちをプレゼンテーションとして言語表出・受容。 	<ul style="list-style-type: none"> ・終わりの会で活動の振り返り等での気持ちの表出受容。 ・楽器交換等での意志の伝達の支援。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表現することを言葉で表出し伝える（指導員・仲間）。 ・材料の要求及びサポートの依頼。
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・役割分担やルールの理解が必要な運動や集団活動を通して、チームワークの形成。 	<ul style="list-style-type: none"> ・合奏・合唱・音楽活動等を通して仲間を意識することや合わせる等のコミュニケーション力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品展示会で発表の場を設定。 ・互いの作品の良さを受容。
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に療育面談を実施する。児童の様子を見極め、どのような支援が必要かを考え、家族と共有しながら支援に生かせるように取り組む。 		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の所属する学校と定期的に連携を進める。地域社会に参加しやすい環境を整えるため、必要に応じて関係機関への支援・連携を行う。 		
	移行支援 地域支援	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修（虐待防止・発達障害等） ・関係機関等との情報交換 ・TEACCH研修、日本LD学会等外部の研修会への参加 		
	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・大学学園祭（緑苑祭）への参加（音楽発表会・作品展示） ・大学生とのコラボレーション ・避難訓練（年3回） ・大学生のボランティア活動 		
	主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・大学の知的財産・専門性の活用 ・豊かな教職経験、専門性の高い支援 ・専門職を目指す東京家政大学学生の活用 		
	つくしの特徴			